

泉大津市生涯学習推進計画 重点的に取り組む事業

2 【つながるプロジェクト】 ・学校図書室の地域開放を推進し、地域コミュニティの拠点整備を行います。 (・地域人材を積極的に活用し、学校との連携を図ります。)	
事業名	「放課後子ども教室推進事業」(図書) 「学校図書室地域開放事業」
事業概要	地域住民の協力を得て、学校の図書室を開放し、子どもたちの活動拠点(居場所づくり)を確保し、読み聞かせなどのイベントを行い、本を読む機会を増やすとともに地域住民の交流活動等を支援する。
現状 取り組み内容	現在は、戎小学校、条東小学校、旭小学校の3つの学校図書室において、地域開放事業を行っている。令和4年度については、新たに楠小学校、条南小学校の地域開放を目指している。 おおさか元気広場推進事業(府補助金:一部を充当)を活用。 イベントについては、たなばたまつり、クリスマス会、紙芝居、バルーンアート、手品教室、絵本読み聞かせなど、多様なイベントを行う学校もあり、その際必要な謝礼などの経費については市が負担。 「りぶれ EBISU」 戎小学校 平成 26 年 10 月開始、毎週土曜日午前9時～12 時 「ミント条東」 条東小学校 平成 28 年 11 月開始、第2土曜日午前9時～11 時 30 分 「ブックランドあさひ」 旭小学校 平成 30 年度開始、第2土曜日午前9時～11 時時 30 分
課題	継続して事業を行っていくため、また新たな開放校増やすためには運営の担い手の確保が必須となるが、高齢化や地域のつながりの希薄化による担い手不足が課題。 新しい担い手を獲得できるような仕組みづくりが必要。
今後の方向性	継続の必要性 要 家庭、学校、地域などと連携し、泉大津市全体を図書館に見立てた「まちぐるみ図書館」による読書環境の充実に加え、子どもが安心して生活できる休日の居場所づくりは必要不可欠である。 学校・地域と連携しながら、開放校や開設日数の増を目指すとともに取組内容の充実に努める。